PRESS RELEASE

ENSEMBLES 09「休符だらけの音楽装置」展

大友良英＋伊東篤宏＋梅田哲也＋Sachiko M＋堀尾寛太＋毛利悠子＋山川冬樹

10/10（土）－11/3（火祝）会期中無休

「ENSEMBLES 09」は、昨年、山口情報芸術センター[YCAM]で開催された「大友良英/ENSEMBLES」展の続編として開催されるものです。約 5 ヶ月にも渡る「ENSEMBLES 09」の中で、新作インスタレーションとなる本展「休符だらけの音楽装置」は、旧中学校の巨大屋上運動場で大友良英＋伊東篤宏＋梅田哲也＋Sachiko M＋堀尾寛太＋毛利悠子＋山川冬樹らによって制作された様々な音楽装置が互いに影響を与えあい、都市の音の中で響き合いながらアンサンブルを奏でます。雨風や直射日光を受けながら、随時更新されるそれらの音楽装置は、日々のサウンドスケープをも全く別のものに変化させ、聞くという行為がいかにその場の環境と密接に関わり、複合的に知覚されるものか気づかせてくれるでしょう。会期中は会場でのライヴも予定されています。鑑賞者さえも作品と一部となる貴重なインスタレーションをぜひご期待ください。

Photo by Masato Nakamura

会期：10/10（土）－11/3（火祝）　17:30—21:00　会期中無休
会場：旧千代田区立練成中学校（千代田区外神田 6－11－14）
入場料：500 円（小学生以下無料）
主催：commandN、ENSEMBLES 実行委員会
協賛：資生堂、Ballad.Co.,Ltd.、フォステクス カンパニー、株式会社リーテム
助成：芸術文化振興基金

アクセス：銀座線末広町駅 4 番出口 徒歩 1 分/千代田線湯島駅 6 番出口 徒歩 3 分/
JR 御徒町駅南口 徒歩 7 分/JR 秋葉原駅電気街口 徒歩 8 分

http://ensembles.jp

<旧千代田区立練成中学校について>

旧千代田区立練成中学校は、2010年2月に新たな文化芸術の発信拠点として生まれ変わります。施設の運営はアーティストイニシアティブ コマンドNを基軸に新しく立ち上がったcommandA,LLC.が行います。日本をはじめ世界各地の文化芸術活動の支援を目的とし、社会化するアートの創造性と地域力を誘発する日本初の本格的アートセンターとしていよいよ活動を開始します。

■参加アーティスト略歴■

大友良英（おおとも・よしひで）
ギタリスト/ターンテーブル奏者/作曲家/プロデューサー。ONJO、INVISIBLE SONGS、幽閉者、FEN 等複数のバンドを率い、また Filament、Joy Heights、I.S.O.など数多くのバンドに参加。同時に映画、CF 等、映像作品の音楽も手がける。近年は美術家とのコラボレーションも多く、自身でもサウンド・インスタレーションを手がける一方、障害のある子どもたちとの音楽ワークショップにも力をいれている。著書に『MUSICS』(岩波書店)、『大友良英の JAMJAM 日記』（河出書房新社）など。

伊東篤宏（いとう・あつひろ）
美術家、OPTRON プレーヤー。蛍光灯の放電ノイズを拾って出力する音具《OPTRON》制作、国内外で展示やライヴ・パフォーマンスを行う。爆音オプチカル・ノイズコア ・バンド「Optrum」や、フリージャズトリオ「今井和雄 TRIO」でも活動。09 年より自身のレーベル「GOTOBAI recordings」（ゴトバイ レコーディングス）を立ち上げ、ソロ DVD『Atsuhiro Ito OPTVISION』を発表している。http://www.japanimprov.com/aito/aitoj/

梅田哲也（うめだ・てつや）
日用品や廃品を用いて独特の現象を生み出す装置を制作し、振動や自然現象をもとにした空間のインスタレーション、音のパフォーマンスなどを行う。ミュージシャンとしても国内外で活動。大阪在住。

Sachiko M
サンプラー奏者として活躍後、98 年よりサンプラー自体がもともと持っているテスト・トーン（=サイン・ウェイヴ）を再利用した独自のサンプラー奏法を開始。00 年サイン・ウェイヴだけを使ったエクストリームなソロ『Sine Wave Solo』を発表。近作にソロ CD『salon de sachiko』（hitorri-111） など。

堀尾寛太（ほりお・かんた）
美術家。電磁石やモーター、マイクロフォンなどを組み合わせた自作デバイスによるライヴ・パフォーマンスやインスタレーションを行う他、電気好きの集い「ドークボット東京」のオーガナイズなども行う。http://kanta.but.jp

毛利悠子（もうり・ゆうこ）
美術家。人間の知覚できない磁場などの物理現象を使ったインスタレーションや、コンピュータ内でのデータの変換を可視化するような作品を制作。代表作にサウンド・インスタレーション《vexations》（三原聡一郎とのコラボレーション）やプリンタにタイヤをつけて走らせる立体作品《BairdcastMedia》など。www.mohrizm.net

山川冬樹（やまかわ・ふゆき）
ホーメイ歌手としてライヴハウスや内外の音楽フェスティヴァルで演奏、パフォーマーとしてヴェネツィア・ビエンナーレ・ダンス部門やパリ・コレクションへ出演、美術家としてギャラリーや釜山ビエンナーレなどの国際美術展へ出展、エッセイストとして雑誌で連載をもつなど、自らの「声」と「身体」をプラットフォームに分野を超えた活動を展開している。

■ENSEMBLES 09 とは？■

ターンテーブル、ギター、エレクトロニクス等を駆使し、フリージャズ、即興演奏、ノイズ・ミュージック、電子音楽から、映画音楽、ポップスまで、常にラディカルな姿勢で音楽を追求し続ける音楽家大友良英。近年では美術家をはじめとする様々なジャンルのアーティストや技術者とコラボレーションを行い、音楽にとどまらず縦横無尽に活動を展開。昨年、山口情報芸術センター[YCAM]で開催された「大友良英/ENSEMBLES」展では、ヴィジュアル・アーティストや技術者、音楽家らとアンサンブルを組み、従来の文脈では括れない新たな音楽や美術の可能性を示し話題となりました。

「ENSEMBLES 09 休符だらけの音楽装置」展はその続編として開催されます。アート・センターや美術館といった作品展示を前提とした空間ではなく、我々が生活する街中のあらゆる場所をつかい、音楽家や美術家といった枠にとらわれない新たな可能性を秘めた人々とアンサンブルを行う中で、従来の展示作品の枠を大きくはみ出るダイナミックな作品群やライヴ・パフォーマンスが、互いに関連しあい、浸食しあい、時には反発しあいながら、巨大なアンサンブルを展開してゆく展覧会です。「多数の人によって成り立つ“アンサンブル”が、さらに複数形となっていくこと」という当初の大友のコンセプトを更に拡大させた本展は、社会における音楽や美術の在り方を逆説的に浮き彫りにするとともに、「モノをつくるということ、あるいは音楽とは・・・」という根本的な問いかけからはじまる壮大かつラディカルな試みです。

これからのイベント

展示「with records」

大友良英+尾関幹人＋マッツ・グスタフソン

(C) Otomo Yoshihide＋Mikito Ozaki＋Mats Gustafsson

会期：10/11（日）－11/8（日）　木金 18:00－20:00/土日祝 12:00－19:00　月火水曜休
会場：gallery45-8（東京都杉並区高円寺南 3-45-8）
主催：gallery45-8、ENSEMBLES 実行委員会

大友良英＋尾関幹人＋マッツ・グスタフソンによる特殊アンサンブル型インスタレーション。スウェーデンを代表するサックス奏者マッツ・グスタフソンのサックス・ソロのレコード盤上に即興切り絵作家・尾関幹人が塩化ビニールの切り絵を施し、大友良英によって奏でられる。盤上のサックス音はズタズタに分断されると同時に、施された切り絵があらたな音のシークエンスを生み出す。また展示作品を用いて大友良英が録音した CD『with records』を、会期中会場にて独占販売。

■ 参加アーティスト略歴■

尾関幹人（おぜき・みきと）
76 年愛知県生。切り絵作家。97 年より切り絵による制作活動開始。芸術の領域拡張に挑む完全即興切り絵作家。名古屋市在住。www.mikito.jp

マッツ・グスタフソン（Mats Gustafsson）
64 年スウェーデン生。サックス奏者、コンポーザー。欧州を代表する即興演奏家として世界各地で活動。その豪放かつ繊細な演奏にファンは多い。www.matsgus.com

関連企画展示「hands」一響きあう手一
菅野今竹生＋大友良英＋小林正

会期：9/1（火）－13（日）11:00－18:00　月曜休
会場：ギャラリーテラ（京都市中京区寺町通二条下ル）
入場料：500 円
協賛：shin-bi、フォステクス カンパニー、FMN サウンドファクトリー

音楽家大友良英、竹紙作家菅野今竹生、映像作家小林正による、音と映像と竹紙の摩訶不思議なコラボレーション。また本展のために録音された特別限定 CD を会場にて発売。

■ 9/6（日）　スペシャル・ライブ　19:00start　￥3,000（入場料込）　※先着 30 名（要予約）

ENSEMBLES 09 特殊コンサート「The premiere performance of ONJO acoustic version」

出演：ONJO（大友良英 ニュー・ジャズ・オーケストラ）
大友良英(g)、カヒミ・カリィ(vo)、大蔵雅彦(as、b-cl、tubes)、青木タイセイ（tb)、石川高（笙)、Sachiko M（sinewaves)、宇波拓（computer)、高良久美子(vib)、水谷浩章(b)、芳垣安洋(dr)
ゲスト：梅田哲也

日時：10/3（土）　18:00/19:00
会場：京都芸術センター（京都市中京区室町通蛸薬師下る）
チケット：前売 3,800 円/当日 4,300 円
主催：P-hour
共催：京都芸術センター
予約・問い合わせ：p-hour@leto.eonet.ne.jp

通常のステージ P.A.を使用しないアコースティック・ヴァージョンの京都初演。演奏者が観客を取り囲み、生楽器の音と特殊な音響のみを使用したアンサンブルは、聴く位置や方向により響きの異なる音世界を作り出す。

ENSEMBLES 09 特殊コンサート　（同時開催アジアン・ミーティング・フェスティバル）

出演：FEN（大友良英、ヤン・ジュン、ユェン・チーワイ、リュウ・ハンキル)、ザイ・クーニン、dj sniff、他多数

日時：10/23（金）－25（日）
会場：アサヒ・アートスクエア（東京都墨田区吾妻橋 1-23-1 スーパードライホール 4F）
企画：ENSEMBLES 実行委員会
主催：アサヒ・カフェナイト実行委員会
協賛：Ballad.Co.,Ltd.、フォステクス・カンパニー
特別協賛；アサヒビール株式会社
詳細：www.arts-npo.org/aas

今回で 3 回目を迎えるアジアン・ミーティング・フェスティバル。会場中に置かれた無数のスピーカー群たちとともに、アジア各国から集ったミュージシャンたちが３日間に渡って特殊コンサートを繰り広げる。

ENSEMBLES 09 特殊コンサート「ENSEMBLES パレード」

日時：11/8（日）　パレード（日中、水戸中心市街地）/ライヴ（夕刻、場所未定）
主催：MeToo推進室、財団法人水戸市芸術振興財団、水戸商工会議所
詳細：metoo.typepad.jp/ensembles

大友良英が多くの地域の人びとと音を奏でながら水戸中心市街地をパレードし、最終地点で壮大なアンサンブルを奏でる。また、夕刻にはワークショップ・メンバーによる特殊コンサートと大友良英ソロ・ライヴを開催。

ENSEMBLES 09 特殊コンサート「大垣・フライング・オーケストラ」

日時：11 月中旬（予定）
会場：大垣市内商店街から大垣城周辺のビル屋上や天守閣まで
主催：「まちを使って遊ぼう」実行委員会
助成：平成21年度文化庁「文化芸術による創造のまち」支援事業
協力：NPO法人まち創り、NPO法人DAJA、IAMAS、IAMASOS
詳細：http://asobow.org

大友良英の指揮のもと全国から集ったありとあらゆるジャンルの演奏家たちが、大垣市を中心にビルの屋上や天守閣から中空に向け音楽を奏でる。都市を丸ごと使った壮大なサウンド・スケープが立ち上がる。

終了したイベント

展示「without records」<finished!>

大友良英＋青山泰知＋伊藤隆之/YCAM InterLab＋高田政義＋α

Photo by Eiji Ina

会期：7/4（土）—8/9（日）
会場：Vacant（www.n0idea.com）

関連企画展示「Filament/4 speakers」「Sachiko M/I'm Here.. departures..」<finished!>

Filament＋高田政義＋musikelectronic geithain / Sachiko M

Photo by Ryo Hamada

会期：7/20（月）—8/17（月）
会場：パラボラカ・ビス（www.yaso-peyotl.com）

ENSEMBLES 09 スペシャル・コンサート「大友良英生誕半世紀記念ライヴ」<finished!>

8/1（土） @六本木 SuperDeluxe
8/3（月）—8/6（木） @新宿 Pit Inn

ENSEMBLES 09「休符だらけの音楽装置」

主催：ENSEMBLES 実行委員会
協賛：資生堂　Ballad.Co.,Ltd.　フォステクス カンパニー　株式会社リーテム
協力：ASYL　キャロサンプ　commandN　サマサマ　doubtmusic　NO IDEA　BOW　山口情報芸術センター[YCAM]
YCAM InterLab

＜ENSEMBLES 09　休符だらけの音楽装置　参加アーティスト＞
大友良英　一楽まどか 青木タイセイ　青山泰知　秋山徹次　飴屋法水　石川高　伊東篤宏　伊藤隆之（YCAM InterLab）　梅田哲也　宇波拓　江藤直子　大蔵雅彦　大津真　尾関幹人　ジム・オルーク　カヒミ・カリィ　菅野今竹生　ザイ・クーニン　マッツ・グスタフン　小林正　Sachiko M　dj sniff　高田政義　高良久美子　西村雄介　リュウ・ハンキル　藤井信雄　Phew　堀尾寛太　水谷浩章　毛利悠子　山川冬樹　山本精一　山本達久　ヤン・ジュン　ユェン・チーワイ　芳垣安洋　吉田アミ　Giulietta Machine ONJO　musikelectronic geithain

<お問い合せ先>
ENSEMBLES 実行委員会事務局（担当：中島　福田　坂口）
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 15-3 内田ビル B1F（ASYL BSMT）
Tel: 03-6231-1681
E-mail: info@ensembles.jp　URL: http://ensembles.jp

ENSEMBLES 09 関連商品

■ オリジナル T シャツ

2,940 円（税込）
ASYL がデザインした ENSEMBLES 09 オリジナル T シャツ。各会場にて販売のほか、黒松でも販売中！ http://kuromatsu.asia

■ ENSEMBLES』（月曜社, 2009）10 月初旬発売！
2,100 円(予価)
昨年、山口情報芸術センター[YCAM]で行われた「大友良英／ENSEMBLES」展が形をなしてゆく過程を、本人の手記を軸としてクロノロジカルかつポリフォニックに構成したドキュメンタリー・アサンブラージュ。音楽と美術が交叉する地点から大友良英の思考とアンサンブルの可能性が聞こえてくる。

■ DVD『Otomo Yoshihide ENSEMBLES 09 Pre opening live at Shinjuku Pit Inn』（NO IDEA, 2009）

1,890 円（税込）
今年 4 月に新宿 Pit Inn にて豪華メンバーを集めて行われた「大友良英 3DAYS "5 つのトリオ"：ENSEMBLES 09（休符だらけの音楽装置）開催予告イベント」の貴重なライヴ映像を 40 分にまとめた完全限定版 DVD。
[DVD 収録アーティスト]
大友良英、飴屋法水、インキャパシタンツ（美川俊治、小堺文雄）、梅田哲也、カヒミ・カリィ、Sachiko M、ジム・オルーク、水谷浩章、毛利悠子、芳垣安洋、吉増剛造

■CD『with records』（doubtmusic/dme-131G, 2009）
Otomo Yoshihide + Ozeki Mikito +Mats Gustafsson
限定 800 枚/シリアル・ナンバー入
GALLERY45-8 にて開催の「with records」展に展示するレコード作品を、大友良英が再生・操作・コントロールし録音した限定版 CD。尾関幹人による切り絵デザイン。展覧会会期中、GALLERY45-8 にて独占販売！

■mini CD『4 speakers/ Filament+musikelectronic geithain』『I'm Here ..departures../Sachiko M』
各 1,575 円（税込）
パラボリカ・ビスで行われた「Filament / 4 speakers」「I'm Here .. departures..」開催を記念して制作されたミニ CD。カードサイズのジャケットには作家のアート・ワーク入り。

■ CD『hand』（ギャラリーテラ, 2009）
2,500 円（税込）
限定 300 枚/エディション・ナンバー入
ギャラリーテラにて開催の「hands〜響きあう手〜」展の為に特別制作した手漉き竹紙ジャケット入り CD。ギャラリーテラにて販売。